

国外伝道ニュース

2024.4

■2024年度の国外伝道(国際宣教への移行期2年目)

今年度は、①現派遣の野口日宇満・野口佳奈両宣教師、佐々木和之 IMV の働きのサポートや報告会の開催、②シンガポール国際日本語教会とのパートナーシップ伝道、タイ・バプテスト神学校へ講師派遣等これまでのきずなの継続、③若者が世界と出会うための応援(アジアバプテストユース大会への派遣)などを行っていきます。「国外伝道タスクチーム」(臨時委員会)が立ち上がり規程の整備や26年度以降の国際宣教の具体を立案し、第70回定期総会(25年2月)で審議されます。女性連合との新たなパートナーシップ構築も、移行期の大切な課題です。先立つ主イエス・キリストと共に「いま」が「これから」につながるため、24年度の国外伝道の働きのためにどうぞお祈りください。
(国外伝道臨時委員会委員長・宣教室長 坂元幸子)

■野口日宇満宣教師・野口佳奈宣教師 定期帰国と報告会

野口両宣教師のインドネシア派遣宣教師任命(2014年)から10年、インドネシアでの働きも10年目を迎えます。祈りとお支えを心より感謝いたします。2024年度は野口両宣教師の定期帰国の年です。この間の働きと、現在のインドネシアの教会、神学教育の現場からの報告をいたします。ぜひ会場またオンラインでの報告会にご参加いただき、ともに福音の喜びに与かりましょう!



- 6月30日(日)13:00～ 於)郡山コスモス通り教会
ZoomID:819 0386 5972 パスコード:641984
- 7月9日(火)19:00～ 於)日本バプテスト連盟事務所(さいたま市)
ZoomID:890 6497 7316 パスコード 156728
- 7月15日(月・休) 西九州地方連合(連合修養会にて)
- 7月28日(日)14:30～ 於)広島教会
ZoomID:834 0003 3786 パスコード 532288

■タイ・バプテスト神学校 講師派遣ご報告

2012年度末に宣教師派遣を終了したタイ伝道は、その後もタイ・バプテスト連盟、タイ・バプテスト神学校(TBTS)と、元宣教師の日高嘉彦師、日高龍子師の協力により、講師派遣や神学生交流などが続けられてきました。23年度は嘉彦師による「ヨナ書を読む」講義を10月から24年3月までオンラインで開催し、この1月には現地で授業が行われました。21年に発行された『聖書ヘブライ語-タイ語辞書』が用いられ、英語を介さなくてもタイ語で旧約聖書のヘブライ語に当たることができ、非常に役立っています。直接学生たちと顔を合わせ、励ましと交わりの時となりました。22年に新築されたTBTSの校舎は、東南アジアのセンターとしての目的もあり、神学校だけでなくアジアバプテスト大学院や、ベトナム、カンボジアの神学教育にも用いられています。今回嘉彦師は、神学校の他にインマヌエル教会での礼拝参加、児童養護施設のバーンジンジャイを訪問しました。タイでは、日本文化に親しみ日本で学びたいという若者も多く、日本における教会の働きも期待されます。



写真上: TBTS 神学生と 下: バーンジンジャイの子どもたち(パタヤの海岸で)